

# 渡良瀬川だより

No. 203

令和3年4月1日発行

国土交通省 関東地方整備局

渡良瀬川河川事務所 地域広報官



## 第25回「春の植樹デー」が開催されます 足尾に緑を、渡良瀬に清流を！



昨年度、新型コロナウイルスの影響により中止となった「春の植樹デー」について、今年度は開催する運びとなりました。今回は、開会式及び出店やミニコンサート等は行わず、植樹作業のみの開催となります。また、1日200人限定とし、5回に分け開催いたします。植樹箇所は、各回ごとに変わりますので、体力に合わせて植樹地を選定してください。なお、1日の参加人数を調整するため、**団体・個人ともに必ずご予約をおねがいいたします。**

ご予約・詳細については、足尾に緑を育てる会のホームページをご覧ください。

### ●日程 各日定員200人 ※雨天決行

- 第1部 4月24日(土) Aゾーン
- 第2部 4月25日(日) Bゾーン
- 第3部 5月8日(土) Bゾーン
- 第4部 5月9日(日) Aゾーン
- 第5部 5月22日(土) Aゾーン



【「春の植樹デー」の様子】



25周年  
第25回 春の植樹デー 2021年

足尾に緑を、渡良瀬に清流を！

日増しに暖かくなり足尾の山々にも春の息吹を感じる頃となりました。皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました春の植樹デーを、今年度は開催する運びとなりました。

今回は、開会式及び出店やミニコンサートなどは行わず、植樹作業のみの開催となります。また、1日200人限定とし、5回に分け開催します。1日の参加人数を調整するため、団体、個人ともに必ず予約をお願いいたします。

足尾砂防ダム周辺の戸西側沢植樹地。植樹地は高所です。700段の工事用階段を登った辺りに植樹します。

●日程 各日定員200人 ※雨天決行  
※各回、植樹地が変わりますのでご注意ください。  
体力に合わせて、植樹地を選定してください。

第1部 4月24日(土) Aゾーン  
第2部 4月25日(日) Bゾーン  
第3部 5月8日(土) Bゾーン  
第4部 5月9日(日) Aゾーン  
第5部 5月22日(土) Aゾーン

当日のスケジュール  
・駐車場は、足尾砂防ダムのゲートの先です。  
・受付 9:30~11:00  
・受付場所 Aゾーンの日: 足尾砂防ダム付近  
Bゾーンの日: 久蔵口植樹地  
・植樹地に各自で移動して植樹  
・各自終り次第解散 ※ゲート閉鎖: 午後1時

●予約 5回のうち都合のよい1回を選んでご予約をお願いいたします。  
予約開始日: 3月1日(月) 9時から ※各回、1週間前まで  
予約方法はEメールで、お名前、ご住所、参加希望日、当日の交通手段、携帯電話等の連絡が取れやすい連絡先をお知らせください。

ゲート先の駐車場からほど近い久蔵口植樹地。遠近の植樹地で、斜面の下側に植樹します。小学校を中心とした体験植樹が行われている場所です。

ホームページから予約する

【問い合わせ先】 NPO法人 足尾に緑を育てる会

(TEL) 0288-93-2180

(HP) <http://www.ashiomidori.com>

(担当: 足尾砂防出張所)



# 一日事務所長体験を実施しました

渡良瀬川河川事務所では、「水の日(8月1日)」及び「水の週間(8月1日～8月7日)」の行事の一環として行われた第42回「全日本中学生水の作文コンクール」にて、厚生労働大臣賞を受賞された佐野日本大学中等教育学校 2年生 林 咲結理(はやし さゆり)さん、水の週間実行委員会会長賞を受賞された佐野日本大学中等教育学校 2年生 廣瀬 乃々佳(ひろせ ののか)さんをお招きし、「一日事務所長」の体験を行って頂きました。

【日 時】 令和3年2月14日(日) 9:30～12:30

- 【内 容】
- ・「事務所長」委嘱状交付、事業概要説明
  - ・WEB会議体験
  - ・排水樋管のゲート操作体験、河川巡視パトロールカー乗車・巡視体験
  - ・サケの稚魚放流体験

「事務所長」委嘱状交付



WEB会議体験



記念撮影



サケの稚魚一斉放流会の開会式で受賞作文のテーマ「水について考えていること」を発表して頂きました。

排水樋管ゲート操作



河川巡視体験



サケの稚魚放流体験



林 咲結理さん 廣瀬 乃々佳さん

## WEB会議体験



WEB会議にて幹部会を開催し、幹部職員に対し訓示をしました。

林さん 「工事事故がないよう安全な施工をお願いします」  
廣瀬さん 「職員の健康管理について、気配りをお願いします」

## 排水樋管ゲート操作



渡良瀬川堤防にある宿堀排水樋管に行き、ゲートの開閉操作を体験していただきました。普段見ること、触ることの出来ない操作盤や手動での開閉操作を体験しました。

## サケの稚魚放流体験



わたらせ 川のふれあい館「せせら」ではサケの稚魚放流体験をして頂きました。また、放流会の開会式では作文コンクールのテーマである「水について考えていること」を発表して頂きました。

## 河川巡視パトロールカー乗車・河川巡視



「河川巡視パトロールカー」にご乗車頂き、巡視着目ポイントの紹介や巡視箇所などを巡り巡視体験をして頂きました。



# 渡良瀬川へ サケの稚魚を放流しました

令和3年2月14日（日）足利市岩井町の渡良瀬川河川敷において、お子様連れの家族など226名のみなさまに、新型コロナウイルス感染症（COVID（コビッド）-19）感染拡大防止のため、約10組ずつ5回にわけてサケの放流を体験していただきました。

この放流会は、サケが遡上する自然豊かな川づくり及び、命の尊さ・守ることの難しさを学んでいただく取り組みとして、平成13年度に始まったものです。

今回放流されたサケは、昨年11月に渡良瀬漁業協同組合から提供していただいた受精卵を、ご家庭等で約2ヶ月間大切に育ててきたものです。サケの稚魚は、3～4年先の秋から冬にかけて、生まれ育った渡良瀬川へ戻って来ます。

## ■開会あいさつ



渡良瀬川  
河川事務所  
塚本 一三所長



1日所長  
佐野日本大学中等教育学校生



## ■渡良瀬川のさけについてのお話



渡良瀬漁業協同組合  
山野井 淑郎  
代表理事組合長





# 「第27回渡良瀬川クリーン運動」が開催されます

平成7年から始まり、毎年5月に沿川の皆さまの多数のご参加により実施しております「渡良瀬川クリーン運動」を、今年も5月9日（日）午前8時から9時（予定）で開催することとなりました。

私たちのふるさとの川が、いつまでも変わらずきれいであるように、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

なお、昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、今回も状況により中止する場合があります。

**第27回 渡良瀬川 クリーン運動**

令和3年5月9日(日) 午前8:00~9:00

※新型コロナウイルス感染防止のため、次にとり対応をお願いします。  
 1 必ず検温し、体温 37.5 度以上の場合は参加を見合わせる。  
 2 マスクを必ず着用する。  
 3 2m以上の距離を維持する。

※新型コロナウイルス感染防止状況によっては、中止する場合があります。



写真は令和元年度（第25回）の活動状況

（担当 管理課）



国土交通省関東地方整備局  
渡良瀬川河川事務所

〒326-0822  
栃木県足利市田中町661-3

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>  
TEL: 0284 (73) 5551  
FAX: 0284 (73) 8504



渡良瀬川河川事務所  
庁舎と桜

紙面についてのご意見やご感想をお待ちしています。  
パソコンからは渡良瀬川河川事務所ホームページの「お問い合わせ」からご投稿いただけます。

電話・FAXは左記番号へ、郵便の場合は左記住所「渡良瀬川河川事務所地域広報官」宛でお願いします。

川の防災情報  
リアルタイムの雨量と水位を知りたい時は  
<http://i.river.go.jp>

